

(仮訳)

2008年4月30日

ジョイント・フォーラムが「顧客適合性」に関するペーパーを公表

ジョイント・フォーラムは本日、「金融商品・サービスのリテール販売における顧客適合性」と題するペーパーを公表した。

顧客適合性に関する本ペーパーは、銀行、証券、保険セクターの金融監督当局及び金融機関が、不適合な金融商品の販売によるリスクにどのように対応しているのか検討している。ジョイント・フォーラムは、個人投資家への情報開示、及び推奨投資商品が投資家に適合的であるかを判断するための金融機関に対する要件の双方について検証した。本ペーパーは、個人投資家及び明白な投資的性格を持つ金融商品に関する要件のみに焦点をあてたものである。投資を目的とした、または投資に関連する保険商品を検証しているが、リスクのみに対して保証する保険契約については対象としていない。

ジョイント・フォーラムの議長及び米国通貨監督庁長官であるジョン・C・デューガン (John C. Dugan) 氏は、以下のように発言した。「金融サービス業の革新は顧客に莫大な恩恵をもたらしてきた。しかし一方で、個人投資家が不適合な商品を購入するといった可能性が生じている。金融監督当局として我々の関心は、個人投資家が適切に保護されていること、そして、金融機関が、風評への被害を被らないよう確保することである。この点において、本ペーパーは、大いに役立つであろう。」

本ペーパーは、国際決済銀行 (BIS)、証券監督者国際機構 (IOSCO) および保険監督者国際機構 (IAIS) の各ウェブサイト上で閲覧することができる。

ジョイント・フォーラムは、バーゼル銀行監督委員会 (BCBS)、IOSCO および IAIS により 1996 年に設立され、金融コングロマリットの監督をはじめ、銀行・証券・保険の各分野に共通する問題に取り組んでいる。